

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

目次

科学技術、メディア、通信および生活科学市場の動向	2
週間ハイライト	
国際	3
韓国	3
中国	4
台湾	4
シンガポール / マレーシア	5
香港	5
米国 / カナダ	6
欧州	8

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

科学技術・メディア・通信（TMT）及び生活科学市場の動向

ナスダック/ニューヨーク証券取引所：TMT及び生活科学関連新規公開申請						
申請日	発行体（取引所）	内容	規模 （百万米 ドル）	公開価格	2003年6月 27日の 株価	幹事
2003年6 月25日	Qコム・インターナ ショナル (QMM/U.US) (アメックス)	小売拠点を通じて前 払い無線サービス等 を電子的に提供。	14.3	13	14.3	9.6%
アジア株式市場：TMT及び生活科学関連新規公開株価推移						
申請日	発行体（取引所）	業務内容	規模 （百万米 ドル）	公開価格	2003年6月 20日の 株価	公開価格比 騰落率%
2003年 6月26日	レディアンズ・エレ クトロニクス (RAD.SP) (シンガポール証取)	衛星通信企業及びコ ンピューター関連機 器企業に対する電子 製品のOEM供給	3.5	0.21 シンガポ ール・ドル	0.36 シンガポ ール・ドル	69%

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

週間ハイライト

国際

ハードウェア

- 無線 LAN 用半導体市場は昨年 の 5 億 9880 万米ドル市場から 2007 年には 11 億米ドル市場へとほぼ倍増する見込み。出荷数は 5 倍の 1 億 1400 万個になると見込まれる。

モバイル/無線通信

- 不必要な広告メッセージが携帯電話にも到達。顧客からの苦情が増加し、携帯電話運営会社は対策を練っている。究極的対策は全ての広告メッセージ受信を拒絶するしかなさそう。

通信

- XO コミュニケーションズはグローバル・クロッシング (GC) に対し新たな買収提案。シンガポール・テクノロジーが GC 買収の独占的交渉権を保有できるか米国連邦裁判所で審理が行われている。

韓国

電子商取引

- 電子商取引業界でも一定価格販売が拡大中。ロッテ・ドット・コムは全ての商品を 9,000 ウォン (7.5 米ドル) で販売するウェブ・サイトを立ち上げた。

メディア、娯楽、ゲーム

- NC ソフト・コープは三星電子、NVIDIA、マイクロソフトと協力して「リニイッジ II」の販売促進活動を開始。リニイッジの現在の利用者数は韓国だけで 10 万。
- ハリウッドの人気映画を題材にした次世代ゲーム作成及び販売が韓国で過熱化しそう。ウェイコスは映画「ハルク」をゲーム化した。今後も映画のゲーム化は続きそう。

モバイル/無線通信

- 韓国の携帯電話利用者の多くは高出力携帯電話を保有していて CDMA による 3G ネットワークで情報の送受信が可能だが、携帯電話のプラットフォームが国際基準に合致していないのが問題。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

ソフトウェア

- 韓国のMP3プレーヤー製造会社であるネクストウェイはアナログ音をMP3ファイルに変換できる独自の技術を開発。事業提携相手であるテレチップスと協力して開発した。

通信

- ハナロ・テレコムは競争激化の韓国ブロードバンド業界で大きな障害に直面。取締役会が4億5000万米ドルの資金調達を延期したため。ハナロの競合相手はKT。
- AIGはAIG主導の投資家グループは危機に瀕したブロードバンド運営会社のハナロ・テレコムに対する買収価格は引き上げないと言明。買収提案には新株4億5000万米ドル相当引受等が含まれる。

中国

電子商取引

- オンライン・オークション大手のイー・ペイの中国電子商取引企業イーチネット買収は新しい成長の時代の兆し。中国の電子商取引市場は2005年には160億米ドルになると見られている。

モバイル/無線通信

- 中国国営の携帯電話運営会社チャイナ・ユナイテッド・コミュニケーションズは会長が辞任し、初めて経営陣の大きな入れ替え。新会長はワン・ジャンズー氏で54歳。
- 携帯電話利用者が2億人を超え無線データ通信の需要が高まっている。SMS関連の売上高は昨年7億5000万米ドルだが、2007年には160億米ドルに達すると見られている。

ソフトウェア

- デジタル・チャイナ・ホールディングス(DCH)はSARSの収益に与える影響は9月終了の四半期迄継続すると警告。DCHの3月決算利益は予想よりも5.7%低く1億8120万米ドルだった。
- 北京市当局はライセンスのいないリナックスOS利用を増加させる意向。リナックスを所有している企業は存在しないが、マイクロソフトの競合他社の多くはリナックスを採用している。

台湾

モバイル/無線通信

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

- チュンファ・テレコム (CT) は3G サービスを来年年初に開始予定。CT は台湾首位の携帯電話運営会社で市場占有率は31%、加入者数は780万。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

モバイル/無線通信

- 2000年に購入したコンピューター及び周辺機器の買い替えでフィリピンの輸出は今年増加する見込み。電子製品はフィリピンの輸出額の69%を占める。そのうち半導体が71%を占める。

メディア、娯楽、ゲーム

- スターハブ・ケーブル・ビジョン (SCV) はケーブル協約違反とのシンガポール・テレコムの訴えをSCVは否定。協約では一般個人の家庭にだけケーブル・サービスを行うことになっている。

通信

- PT テレコム・インドネシア (TI) は米国での上場廃止回避のため2002年の会計監査につきプライスウォーターハウス・コーパースを指名。TIは7月15日迄に監査済報告書を提出する必要がある。
- ドイツ・テレコムはフィリピンの携帯電話運営会社グローブ・テレコムの24.8%株式売却を他の大株主であるシンガポール・テレコム等に提案。売却金額は最低で4億3000万米ドル見られる。

香港

ハードウェア

- V テック・ホールディングスは4080万米ドルの純利益を計上。ルーセント・テクノロジーとの裁判で勝訴し3400万米ドルの収入があったため。前年の利益は1120万米ドルだった。

インターネット

- チャイナドットコムはホンコンドットコムのK.O.チア氏を社外取締役役に指名。チア氏は現在サンフランシスコに本拠を置き、中国、香港、日本等の資金を運用するベンチャー・キャピタルの社長。

メディア、娯楽、ゲーム

- トム・ドット・コムはAOL タイム・ワーナーが保有する中国娯楽テレビジョン・ブロードキャスト (GETV) の株式買収で他の株主の合意を取り付ける。AOLが80%株式を保有している。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

モバイル/無線通信

- スマートーン・テレコミュニケーションズは今年3回目の価格競争を開始。最初は無料利用時間を延長し、2度目は加入料を引き下げ、今回はSMSメッセージを無料にした。
- 英国の3GUKの65%株式を保有するハチソン・ワンポア（HW）はオランダのKPNが保有する3GUKの15%株式買収は未決と再度言明。KPNはHWが要請した3GUKの資金調達に参加していない。

半導体

- 政府系の香港科学技術パークス・コープ（HKSTP）は香港の半導体業界改革を促進するため半導体設計研究所（インテグレートッド・サーキット・デザイン・センター：ICDC）を設立。

米国/カナダ

電子商取引

- UPSとイー・ベイは売り手と買い手の間の問題を少なくするためオンラインで発送費を計算できるようにサービスを提供する。発送したものがどこにあるかの確認と発送費の計算が容易になる。

ハードウェア

- 3COMの5月末迄の第四四半期決算は海外売上の不調と競争激化で赤字幅が拡大。赤字幅は前年同期の2380万米ドルから3840万米ドルに拡大、売上高は41%減少し1億7500万米ドルだった。
- アドバンスト・マイクロ・ディバイシズ（AMD）は第二四半期の売上高は以前の予測の7億1500万米ドルから6億1500万米ドル程度になると警告。アジアでの売上不振を理由に挙げている。
- 光ファイバー製造最大手のコーニングは事業再編努力で今期は黒字の見込み。第二四半期の一株利益は2セントの損失から1セントの利益の範囲内。売上高は7億1500-3500万米ドルの見込み。
- ゼロックスは36億米ドルの資本再調達を完了。4億7200万米ドルを普通株で、9億2000万米ドルを転換社債で、12億5000万米ドルを社債で、10億米ドルを銀行借入れで資金調達した。
- アップル・コンピューターはIBMが設計した従来型の2倍のデータ処理能力があるG5コンピューター・チップを導入。G5コンピューター・チップは新型のパワー・マックに搭載されている。

インターネット

- ゴーグルはツールバーに新しいソフトウェアを導入。このソフトウェアには方形の飛び出し広告を防止したり、インターネットで申し込む場合に自動的に記入したりするものも含まれる。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

- **ダブルクリックはイー・ベイと販売手段、広告作成技術について世界的な複数年契約を締結したと発表。**この契約でこれまでになかった新しいオンライン広告の機会が出現する。
- **ネットフィックス (NF) は米国特許商標局が NF に対しオンラインで申しこめる DVD のレンタル・サービスの特許を認めたと言明。**NF は業界最大手で市場占有率は 95%、加入者は百万人以上。
- **アメリカ・オンラインが今夏導入予定のインターネット・サービスには先端的な電子メールとウェブ接続が迅速な技術が含まれる。**サービス名は AOL9.0 オプティマイズド。
- **ジュピターメディアはオンライン芸術プロバイダーのアート・トゥデイを 1300 万米ドルで買収することに合意。**ジュピターメディアはインターネット業界ニュースを出版している。

生命科学

- **IDEC ファーマシューティカルは競合企業のバイオジェンと合併。**合併金額は 67 億米ドル。2002 年の売上高はバイオジェンが 11 億米ドルで IDEC が 4 億 400 万米ドルだが成長率は IDEC が高い。

メディア、娯楽、ゲーム

- **アップル・コンピューターはオンライン音楽店舗開始以来 8 週間で 5 百万の楽曲を販売。**20 万の楽曲がダウンロードできるこのサービスは i チューン・ミュージック・ストアと名付けられている。
- **音楽及び映画業界はインターネットによるファイル共有ネットワーク利用者に対する圧力を強化。**今後数ヶ月間で数百の著作権侵害裁判になる可能性がある。まずは多数の不正コピー配信者が対象。
- **「スター・ウォーズ・ギャラクシー」は販売開始となるが完成度は低い。**ソニーとルーカスアーツはギャラクシーの売上が「ザ・シムズ・オンライン」を上回ることを期待している。

モバイル/無線通信

- **ベリゾンはネクステル・コミュニケーションズ (NC) がベリゾンの新型携帯電話の原型を不正に取得したと NC を訴える。**NC の新サービスはトランシーバーのように携帯電話を利用できる。
- **リサーチ・イン・モーションの 5 月末迄の第一四半期赤字幅は前年同期の 1070 万米ドルから 820 万米ドルに縮小し第二四半期の収益見通しを上方修正。**売上高は 1 億 450 万米ドルだった。
- **ベリゾンは携帯電話利用者が携帯電話運営会社を変更する場合に同じ電話番号を利用できるという新しい規則を指示。**新規則は 11 月 24 日に発効の予定。
- **パームの 5 月迄の第四四半期赤字額は前年同期の 2750 万米ドルから 1510 万米ドルに縮小。**第一四半期の売上高は 1 億 7500-8500 万米ドルになる見込み。

ソフトウェア

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年6月22日から6月28日の週

- サン・マイクロシステムズ (SM) はソフトウェア企業のピクソを全て現金で買収することに合意。買収は SM のジャバ・プログラム技術の拡大に資する。
- マイクロソフトはより大きな市場占有率を確保するため携帯電話用の新しいソフトウェアを発売。新商品名は「ウィンドウズ・モバイル」。この分野でマイクロソフトはパームと競合している。
- ヒューレット・パカード (HP) は更なる買収を狙っていると噂されている。サービス及びソフトウェアが買収対象分野。サーバーとパソコン部門は競争が激しく苦戦している。
- マイクロソフトは拡大し続ける不必要な電子メール対策に専門家のチームを組成。電子メールの有用性に関わることでありマイクロソフトは言明している。
- オラクルはピープルソフトの株主が最終的にはオラクルの 63 億米ドルにのぼる敵対的買収提案を受け入れることを望むと繰り返し言明。ピープルソフトは JD エドワーズの買収提案をしている。
- マイクロソフトはウィンドウズ OS に競合他社のサン・マイクロシステムズのジャバ・ソフトウェアを組み入れる必要がない。連邦再審法廷は昨年判決を覆した。

欧州

メディア、娯楽、ゲーム

- 英国のゲーム・ソフトウェア企業であるエディオスはズーム・レイダーの他言語版発売遅延で今期の経常利益が大きく減少すると言明。2004年6月期の経常利益予測はこれまで通りとしている。

モバイル/無線通信

- 英国の高等裁判所は英国の通信監督官庁が下した携帯電話大手4社が通信料金を下げるべきだという勧告を支持。ボーダフォン、オレンジ、Tモバイルの3社は不服を申し立てている。
- オレンジは親会社のフランス・テレコムが債務削減用に現金を供給できるし、新しい成長目標も達成できると言明。2003年から2005年迄の成長率目標値は15-17%に上げた。